

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	コロナ禍により、入居者が地域とつながりながら参加が難しくなっている。事業所自体も地域との交流を深める場が相次いで中止となった。コロナ終息後は、参加できるようにしたい。	熊本県や山鹿市におけるコロナウイルス感染の状況を見ながら、地域行事への参加や家族との交流を日常化する。	コロナ禍収束後は、これまで出来ていた行事や地域との交流、意欲的に参加す。徘徊者声かけ模擬訓練に参加し、認知症介護施設の役割を果たす。	12ヶ月
2	35	土砂災害警戒区域にて、砂防ダム建設中、災害時の対応マニュアルの見直しと地域や家族との協力体制を整える必要がある。	自然災害時の対応について、近隣住民、消防団、家族、入居者、母体との協力体制を構築する。	①防災時対応マニュアルの見直しを行う。 ②運営推進会議にて説明を行い助言を聞く。 ③土砂災害を想定した避難訓練を近隣、消防団、家族の参加、協力を得て実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。